

Vol. 11 No. 56 2015年11月

特定化学物質障害予防規則が 改正されました。

労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令(平成27年政令第294号)および労働安全衛生規則等の一部を改正する省令(平成27年厚生労働省令第141号)が公布され、ナフタレンおよびリフラクトリーセラミックファイバー(RCF)が新たに特定化学物質となりました。施行日は平成27年11月1日です。

<健康障害防止措置>

これらの物質の重量が1%を超えて含有する製剤等について健康障害防止措置が義務づけられ、以下の措置を講じることが必要となります。

- ・ 作業環境測定の実施
- ・ 作業記録、健康診断
- ・ 容器・包装への表示、SDSの交付
- ・ 発散抑制の為の局所排気装置やプッシュプル型換気装置等の設置
- ・ 作業主任者の選任
- ・ 立入禁止措置、呼吸器保護具等の設置

作業環境測定の結果、作業および健康診断の記録の保存は30年間となります。

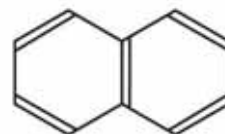
ナフタレン、RCFの有害性および管理濃度

	ナフタレン	RCF
有害性	発がん性 皮膚感受性	発がん性
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	血液・眼・気道	-
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	血液・眼・呼吸器	呼吸器
管理濃度	10 ppm	0.3 f/cm ³

<性状及び用途>

ナフタレン

右下図に示すような構造の多環芳香族炭化水素で、独特の刺激臭を持ち、昇華性を持つ白色結晶です。主な用途は染料、合成樹脂、防虫剤の製造に用いられます。カメムシなどの忌避剤として農地で使用されていましたが、現在、使用が禁止されています。繊維防虫剤として現在でも使用されます。



リフラクトリーセラミックファイバー(RCF)

アルミナとシリカをほぼ等量混合し、熔融・繊維化したものです。耐熱温度が1,000~1,500で、ガラスウールに比べ2倍以上の耐熱温度を持ちます。熱伝導率も非常に小さい為、省エネ効果が高い断熱材です。窯炉の天井・炉壁の耐火材や耐熱シール・充填材として利用されます。

大気環境部 中島晃宏

[編集後記]

コーヒーを飲みますか? コーヒーがいつ頃から人に親しまれるようになったかは定かではありませんが、13世紀頃には現在のような焙煎豆から抽出するスタイルになったと言われています。コーヒーにはクロロゲン酸などの抗酸化物質が含まれているため、抗ガン作用や老化防止に効果があるとの研究結果も報告されています。また、コーヒー豆のカスは、トイレや靴、冷蔵庫のにおいを消す消臭剤として再利用できます。さらに、酸性土を好む植物(バラやツツジ、シャクナゲなど)の土壌改良剤としても良いそうです。(NK)



業務内容

調査・分析・測定部門(水質・大気・土壌・食品・特殊分析・環境アセスメント)
プラント・工事・メンテナンス部門(排水・用水処理の設計及び施行・各種メンテナンス)
水処理薬品部門(ボイラー・空調用水処理薬品・化学洗浄関連薬品他)
環境保全機器部門(滅菌剤・ろ過装置・各種測定計測器他)



ISO9001 ISO14001

本社・環境科学センター・
環境保全センター環境装置部・
群馬営業所・茨城営業所は
環境マネジメントシステム
ISO14001:2004の認証取得事業所です。

環境科学センターは
品質マネジメントシステム
ISO9001:2000の認証取得事業所です。